

『掃除活動の継続について』

鍵山相談役から皆様へのお願いです。

「今の状況下では少人数での実践が大切です。ひとりでも止めことなく、出来るところでの活動を続けていっていただきたい」

本部から会員の皆様方へのお願いです。

コロナ禍で学校での掃除が難しくなっている現状ですが、掃除活動を止めないように、できる所から（例えば街頭掃除、公園掃除など）続けてください。

尚、下記は主に街頭清掃における感染予防対策で、すべての掃除活動に当てはまるものではありません。各掃除に学ぶ会にて必要不要な事項等がありましたら付加削除してください。

記

I. 必ず守っていただきたいこと

1. 参加募集方法、人数は地域ごとの状況を考慮して行ってください。
(参加者の連絡先を記載の参加者名簿をつくる)
2. 参加者は活動前に必ず検温を実施してください。
3. 参加者同士の間隔を十分にとってください。
(開閉会式するも活動するも同様、ソーシャルディスタンス2m)
4. 参加者は必ずマスクを着用してください。
5. 参加者は必ず手袋（ゴム手袋の使い捨てを薦めます）を着用してください。
6. 参加者は掃除終了後と帰宅後に必ず手洗いと消毒、うがいを実施してください。
7. ゴミの分別時、並びに、その担当者は特に気をつけてください。

II. 希望事項として

1. 集合時、参加者に同居する家族等に不調者がいないことの確認をとる。
2. 参加者は長袖、長ズボンが望ましい。
3. 参加者同士の会話は向き合っては行わない。
4. 参加者は眼鏡もしくはゴーグル、帽子等の着用をお薦めします。
5. 活動時、随時消毒液を携行する。
6. 参加者同士の握手、ハグ、大声での会話を行わない。
7. 掃除用具の使い回しはしないようにしてください。
8. 作業中、手袋をしての携帯電話等の操作扱いを避ける。

III. その他

1. 厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」を設定し合い、利用し合うことお薦めします。
1. 掃除道具の準備、洗い、消毒方法は、その時その場の参加者数、道具数で各々調整しながら行ってってください。（消毒はエタノールが適）
2. 多人数で街頭清掃を行う場合、各掃除場所に該当する行政の発表や指示事項に従ってください。

IV. 感染症状発生時について

万が一ウイルスに感染した可能性がある場合には、しかるべき処置を施してください。
最寄りの保健所への連絡、医療機関でのPCR検査などを行い、本部へも報告する。